

5月11日(日)毎年恒例の薬王寺花まつり釈尊降誕会を勤修致しました。続いて参詣された方は、誕生仏にあま茶をかけてお祝いを致しました。

本年は当山副住職が導師を務めました。ゲームコナーの開催です!今年は、射的やスパークルスくいなど、たくさんのが盛り上りました!

そして最後に浜頓別町永生寺副住職でシンガーソングライターの加藤熙章さんにより花まつりライブを行いました。



令和7年7月号

# 道しるべ

お盆号  
令和七年

宮の森 大乗院



大乗院寺報 令和7年7月

〒064-0958  
札幌市中央区宮の森1263-3  
電話(011)641-8904  
FAX(011)631-0004  
E-mail  
yakuou@triton.ocn.ne.jp

第100号

## 新盆万灯塔婆供養

8月15日(金)午後16時30分より

～本年初めてお盆を迎える御靈の御塔婆供養です～

## お焚き上げ供養

8月20日(水)午前11時より

※お焚き上げを希望される方は11時までにお持ち下さい。

手稻区禪徳寺  
副住職 柿崎孝彰 老師  
午後12時45分より

## お盆大塔婆供養

8月20日(水)午後13時30分より

～御先祖様への感謝報恩の御塔婆供養です～

昼食のご用意をしておりますのでご家族様でお越し下さい。

暑中お見舞い申し上げます

住職 田中清元

終戦八〇年。昭和一〇〇年の節目となる今年のお盆。改めて、過酷な戦争の歴史に思いを寄せ、ウクライナ・ロシアや中東の戦争で今なお一般の方が犠牲になっている事実に黙とうを捧げ、数知れない多くの御靈を悼む時間を持ちたいものです。

お盆はそのむかし、お釈迦様の十大弟子の一人で神通第一といわれた、目蓮尊者が極楽の世界で安穏に暮らしている母に「目に会いたい」と天眼通力をもつて探しましたがどこにも見当たらず、娑婆世界を見渡してもどこにも見当たらないため、三千大千世界を駆けめぐりようやく探し当てた母は地獄に近い餓鬼道の苦しみを受けていたのです。自らのチカラでは母を救うことでき無いと知った目蓮尊者はお釈迦様に救いを求めるところ、「汝の母罪根を深く結ぶ、汝の力をおもつていかんともするなし。衆僧威神の力をもつてこれを救うべし」(仏説盂蘭盆經)このお話は、愛情というものがいかに強く強いものであっても、それだけでは身勝手なもので、他のものを傷つけもし、罪を犯すことになることを示されている。目蓮尊者の母の深い愛情はわが子にだけ向かれていたものでした。

仏の教えは他の者の生き方や在り方を認め、互いに思いやつていてこうとする慈悲に導かれなければなりません。慈悲の心を生み出すもの(菩薩行)、それはものごとを分け隔てなく見ることの出来る智慧と、みづからが生かされていることに対する感



認め、互いに思いやつていてこうとする慈悲に導かれなければなりません。慈悲の心を生み出すもの(菩薩行)、それはものごとを分け隔てなく見ることの出来る智慧と、みづからが生かされていることに対する感

謝の心です。  
盂蘭盆会で行われるお施餓鬼は、供養されない無縁の靈に対しても仏法の施しをすることを通して、生きとし生けるものの感謝を現わす供養です。すべての御靈に対して施すお盆のご供養、それはもちろん親愛なる方々へのご供養ですが、その根底に万物への感謝の心がなければならぬことを仏様は教えているのです。  
さて、目蓮尊者のお母様はその後どうなったのか。

お釈迦様に教えられた「衆僧威神の力をもつてこれを救うべし」を守り、七月十五日(現代では八月十五日)の安居修了(僧自恣)の日にすべての修行僧がおられる僧伽の塔にお供物を「お盆」にもつてさしあげ、御馳走をふるまい、僧侶たちは三世萬靈の為に感謝のお経を唱えました。その結果、目蓮尊者のお母様を初め全ての方が餓鬼道の世界から救われたそうです。それを知った目蓮尊者や村人達が喜び踊った姿から笛や太鼓が加わって「盆踊り」が始まったといわれております。

皆さんは何かお気づきになられましたでしょうか?

お釈迦様は、目蓮尊者のお母様を餓鬼道から救つたということを!

合掌

8月に お伺い できない日	◎棚 経期間 ○お墓参り期間 ○法要の日
	2013日～1612日

- ・お寺からのお知らせもLINEで
- ・チャットでお問合せできます
- ・御祈祷のお申込みもこちら
- ・塔婆供養、万灯供養も
- ・Google Mapへリンク
- ・公式サイトへリンク

法要のご相談や行事の確認も、LINEでいつでもお気軽に。



